

14時30分解禁

平成24年12月 全国百貨店売上高概況

平成25年1月17日

I. 概況

1. 売上高総額	7,165億円余
2. 前年同月比	-1.3% (店舗数調整後/2か月ぶりマイナス)
3. 調査対象百貨店	86社 249店 (平成24年11月対比±0店)
4. 総店舗面積	6,324,398㎡ (前年同月比:-1.3%)
5. 総従業員数	82,927人 (前年同月比:-5.4%)
6. 3か月移動平均値	5-7月 -1.9%、6-8月 -2.0%、7-9月 -1.7%、 8-10月 -1.3%、9-11月 -0.1%、10-12月 -0.5%

【参考】平成23年12月の売上高増減率は0.8% (店舗数調整後)

【12月売上の特徴】

12月は2か月ぶりの前年同月比マイナスであったが、平成24年年間の累計では、店舗数調整後(既存店伸び率)で+0.3%と16年ぶりに前年を上回る結果となった。店舗数調整前の年間売上高総額は6兆1,453億円(前年6兆1,525億円/-0.1%)と僅かに及ばなかった。

既存店ベースの年間売上高がプラスした背景には、①3月の震災反動による大幅増、②消費マインドの変化(本物志向、こだわり消費)、③都心大型店の増床・改装等大型投資などがある。

12月単月の商況を商品別に見ると、例年以上の気温低下でマフラー・手袋等の小物やブーツ等防寒用品は好調であったものの、主力の重衣料が前月に需要前倒ししたこともあって、衣料品全体としては若干低調(-1.8%)に推移した。また、比重の大きい12月の歳暮商戦は国政選挙の影響から特に地方店において不振(その他食料品:-3.8%)であったため、好調を持続する身のまわり品(+0.8%)、化粧品(+1.7%)、美術・宝飾・貴金属(+0.7%)の健闘も及ばなかった。一方、11月と12月の年末商戦通期では総額で前年をクリア(+0.2%)した。

地区別の商況では、大型店の改装効果を反映した名古屋、大阪、神戸の3地区がプラスしたものの、東京が前年割れするなど、全国的には11月への需要前倒し傾向が見られる。

回復基調にある訪日外国人は、2か月連続のプラス(売上:+11.3%、客数:+7.7%)となり、平成24年年間の免税手続ベースの売上高は202億円(+26.7%/調査対象44店舗)と2年ぶりに大幅な伸びを記録する結果(経験値による捕捉率4割を加味した場合の推計総売上高は約500億円)となった。

【要因】

- (1) 天候 : 気象庁発表「12月の天候」の特徴は以下のとおり(一部抜粋)
 - ◇ 寒気が流れ込んだ影響で気温は全国的に低く、東日本ではかなり低かった。また、北日本から西日本にかけての日本海側では降雪量が多く、北海道ではかなり多かった。降水量も全国的に多く、日照時間は少なかった。
- (2) 営業日数増減 31.0日(前年同月比±0.0日)
- (3) 土・日・祝日の合計 11日(〃 +1日/日曜1日増・祝日と重複し振替休日)
- (4) 入店客数増減(回答店舗数で見る傾向値/前年同月比/有効回答数135店舗)
 - ①増加した:23店、②変化なし:37店、③減少した:75店
- (5) 12月歳時記(クリスマス、歳暮、天皇誕生日、冬至、大晦日)の売上(同上/有効回答数113店舗)
 - ①増加した:8店、②変化なし:60店、③減少した:45店
- (6) 翌月売上見通し(回答店舗数で見る傾向値/有効回答数170店舗)
 - ①増加する:21店、②変化なし:90店、③減少する:21店、④不明:38店

全国百貨店 売上高速報 2012年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	716,585,812	100.0	-1.3 (-2.1)
10都市	476,183,064	66.5	-0.4 (-0.9)
札幌	17,890,568	2.5	-0.5
仙台	10,757,253	1.5	-3.6
東京	173,751,736	24.2	-1.1 (-1.9)
横浜	42,224,797	5.9	-1.7
名古屋	43,129,660	6.0	1.2
京都	27,859,678	3.9	-2.6
大阪	99,728,413	13.9	2.3
神戸	20,654,047	2.9	1.3 (-4.0)
広島	16,985,569	2.4	-4.7
福岡	23,201,343	3.2	-0.2
10都市以外の地区	240,402,748	33.5	-3.0 (-4.3)
北海道	3,996,345	0.6	-2.6
東北	11,418,598	1.6	-3.3
関東	112,128,537	15.6	-3.7 (-6.4)
中部	18,725,081	2.6	-3.8
近畿	23,855,834	3.3	-1.1
中国	16,963,627	2.4	-2.0
四国	13,375,503	1.9	-1.9
九州	39,939,223	5.6	-2.7

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	716,585,812	100.0	-1.3 (-2.1)
紳士服・洋品	50,221,676	7.0	-1.3 (-2.0)
婦人服・洋品	127,370,229	17.8	-1.6 (-2.3)
子供服・洋品	13,536,723	1.9	-4.1 (-5.9)
その他衣料品	15,153,800	2.1	-3.3 (-4.3)
衣 料 品	206,282,428	28.8	-1.8 (-2.6)
身のまわり品	86,970,412	12.1	0.8 (-1.0)
化粧品	34,019,756	4.7	1.7 (1.1)
美術・宝飾・貴金属	32,376,333	4.5	0.7 (-0.1)
その他雑貨	27,795,895	3.9	-2.7 (-3.0)
雑 貨	94,191,984	13.1	0.0 (-0.5)
家 具	7,311,252	1.0	-5.3 (-6.0)
家 電	2,028,145	0.3	19.0 (19.0)
その他家庭用品	22,084,240	3.1	-4.9 (-5.8)
家 庭 用 品	31,423,637	4.4	-3.7 (-4.6)
生 鮮 食 品	56,447,607	7.9	-3.0 (-3.6)
菓 子	66,751,204	9.3	-0.2 (-0.8)
惣 菜	54,764,763	7.6	-1.0 (-1.5)
その他食料品	82,940,203	11.6	-3.8 (-4.2)
食 料 品	260,903,777	36.4	-2.1 (-2.7)
食 堂 喫 茶	17,058,479	2.4	2.7 (2.2)
サ ー ビ ス	6,155,227	0.9	-1.0 (-1.9)
そ の 他	13,599,868	1.9	2.2 (1.1)
商 品 券	36,336,403	5.1	-0.8 (-1.3)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

Ⅱ. 地区別の動き

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 10都市売上動向 | -0.4% (店舗数調整後/2か月ぶりマイナス) |
| 2. 10都市以外の地区売上動向 | -3.0% (// /2か月ぶりマイナス) |

【地区別売上前年比の寄与度とトレンド】

地区	売上前年比	寄与度	トレンド
10都市	-0.4	-0.2	2か月ぶりマイナス
札幌	-0.5	0.0	3か月ぶりマイナス
仙台	-3.6	-0.1	8か月連続マイナス
東京	-1.1	-0.3	2か月ぶりマイナス
横浜	-1.7	-0.1	2か月ぶりマイナス
名古屋	1.2	0.1	2か月連続プラス
京都	-2.6	-0.1	2か月ぶりマイナス
大阪	2.3	0.3	2か月連続プラス
神戸	1.3	0.0	5か月連続プラス
広島	-4.7	-0.1	9か月連続マイナス
福岡	-0.2	0.0	2か月ぶりマイナス
10都市以外の地区	-3.0	-1.0	2か月ぶりマイナス
北海道	-2.6	0.0	9か月連続マイナス*
東北	-3.3	-0.1	3か月連続マイナス*
関東	-3.7	-0.6	2か月ぶりマイナス
中部	-3.8	-0.1	9か月連続マイナス
近畿	-1.1	0.0	2か月ぶりマイナス
中国	-2.0	0.0	2か月ぶりマイナス*
四国	-1.9	0.0	2か月ぶりマイナス
九州	-2.7	-0.2	2か月ぶりマイナス*

(注) 北海道、東北、中国、九州については、2006年1月からそれぞれ札幌、仙台、広島、福岡を10都市に移行した。(2005年までは6大都市)

NEWS LETTER

Ⅲ. 商品別の動き

主要5品目では、身のまわり品と雑貨が2か月連続のプラス。衣料品と食料品が2か月ぶり、家庭用品が8か月連続のマイナスとなった。また、化粧品が5か月連続、美術・宝飾・貴金属が4か月連続のプラス、家電が2か月ぶりのプラスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-1.3	-	2か月ぶりマイナス
紳士服・洋品	-1.3	-0.1	2か月ぶりマイナス
婦人服・洋品	-1.6	-0.3	2か月ぶりマイナス
子供服・洋品	-4.1	-0.1	2か月ぶりマイナス
その他衣料品	-3.3	-0.1	2か月ぶりマイナス
衣料品	-1.8	-0.5	2か月ぶりマイナス
身のまわり品	0.8	0.1	2か月連続プラス
化粧品	1.7	0.1	5か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	0.7	0.0	4か月連続プラス*
その他雑貨	-2.7	-0.1	9か月連続マイナス*
雑貨	+0.0	0.0	2か月連続プラス
家具	-5.3	-0.1	3か月連続マイナス
家電	19.0	0.0	2か月ぶりプラス
その他家庭用品	-4.9	-0.2	2か月ぶりマイナス
家庭用品	-3.7	-0.2	8か月連続マイナス
生鮮食品	-3.0	-0.2	9か月連続マイナス*
菓子	-0.2	0.0	2か月ぶりマイナス*
惣菜	-1.0	-0.1	2か月ぶりマイナス*
その他食料品	-3.8	-0.5	2か月ぶりマイナス*
食料品	-2.1	-0.8	2か月ぶりマイナス
食堂喫茶	2.7	0.1	2か月連続プラス
サービス	-1.0	0.0	7か月ぶりマイナス
その他	2.2	0.0	8か月ぶりプラス
商品券	-0.8	0.0	22か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した。

平成24年12月 東京地区百貨店売上高概況

平成25年1月17日

I. 概 況

1. 売上高総額	1,737億円余
2. 前年同月比	-1.1% (店舗数調整後/2か月ぶりマイナス)
3. 店頭・非店頭 の増減	店頭-1.2%(90.1%) : 非店頭-0.3%(9.9%) ()内は店頭・非店頭の構成比
4. 調査対象百貨店	13社 26店 (平成24年11月対比±0店)
5. 総店舗面積	920,585㎡ (前年同月比:0.5%)
6. 総従業員数	18,792人 (前年同月比:0.0%)
7. 3か月移動平均値	5-7月 0.2%、6-8月 -0.4%、7-9月 -0.2%、 8-10月 -0.3%、9-11月 0.9%、10-12月 0.1%

【参考】平成23年12月の売上高増減率は0.3% (店舗数調整後)

【12月売上の特徴】

- (1) 11月に続いて気温が低めに推移したため、マフラー・ストール・手袋・防寒(機能)肌着・ショートブーツ等の防寒用品が好調で2ケタ増の店も複数見られたものの、前年12月好調の反動と11月への前倒しの影響で、ウールコート等の重衣料の動きは鈍かった。なお、平成24年暦年の売上は、1兆5,203億円となり、店舗数調整後(+2.1%)・同調整前(+1.7%)とそれぞれ前年を確保。揃って売上高が前年を確保するのは5年ぶりになる。
- (2) 歳暮とおせちについては、トータルで見るとほぼ前年並の結果となった。クリスマス商材は、婦人アクセサリー(身のまわり品:+5.2%)が好調で客単価も上がり、化粧品(+1.8%)もクリスマス限定品の好調や改装効果もあって5か月連続で売上を伸ばした。クリスマスケーキはホールケーキ・ショートケーキ・プチケーキ等の当日需要が上乘せし、前年を上回った店が多かった。
- (3) 1月の滑り出しは、初商が順調(福袋は2ケタ増の店が複数見られ、クリアランスセールは順調に推移)であったものの、14日(成人の日)大雪の影響により、16日現在、前年の売上を若干割っている。なお、入店客数は前年をクリアしている。

【要 因】

- (1) 営業日数増減 31.0日 (前年同月比±0.0日)
- (2) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比/有効回答数20店舗)
 - ①増加した: 3店、②変化なし: 4店、③減少した: 13店
- (3) 12月歳時記(クリスマス、歳暮、天皇誕生日、冬至、大晦日)の売上(同上/有効回答数16店舗)
 - ①増加した: 1店、②変化なし: 7店、③減少した: 8店
- (4) 翌月売上見通し(回答店舗数で見る傾向値/有効回答数20店舗)
 - ①増加する: 4店、②変化なし: 12店、③減少する: 3店、④不明: 1店

NEWS LETTER

東京地区百貨店 売上高速報 2012年12月

※店舗数調整後 ()が調整前

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	173,751,736	100.0	-1.1 (-1.9)
紳士服・洋品	13,785,924	7.9	-1.1
婦人服・洋品	27,809,891	16.0	-2.1 (-2.8)
子供服・洋品	2,525,649	1.5	-3.5
その他衣料品	3,063,016	1.8	-4.2
衣 料 品	47,184,480	27.2	-2.0 (-2.4)
身のまわり品	23,300,702	13.4	5.2 (1.0)
化粧品	8,173,514	4.7	1.8
美術・宝飾・貴金属	9,391,881	5.4	-0.5
その他雑貨	8,084,942	4.7	-10.2
雑 貨	25,650,337	14.8	-3.1
家 具	2,004,734	1.2	-6.8
家 電	1,165,933	0.7	47.8
その他家庭用品	5,380,505	3.1	-11.2 (-12.0)
家 庭 用 品	8,551,172	4.9	-4.9 (-5.6)
生 鮮 食 品	9,603,147	5.5	-0.2
菓 子	16,181,955	9.3	-0.1
惣 菜	12,356,104	7.1	0.4
その他食料品	20,876,843	12.0	-2.6 (-3.0)
食 料 品	59,018,049	34.0	-0.9 (-1.0)
食 堂 喫 茶	3,596,997	2.1	0.6 (-0.4)
サ ー ビ ス	2,533,938	1.5	-3.8
そ の 他	3,916,061	2.3	-5.3 (-8.2)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率 (%)

※

商 品 券	6,566,677 千円	-14.9 (-15.2)
従 業 員 数	18,792 人	0.0
店 舗 面 積	920,585 m ²	0.5

営 業 日 数	31.0 日	前年	31.0 日
---------	--------	----	--------

Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目では、身のまわり品が2か月連続のプラス。衣料品が2か月ぶり、食料品が5か月ぶり、雑貨が3か月連続、家庭用品が2か月連続のマイナスとなった。また、化粧品が5か月連続、惣菜が17か月連続のプラス、家電が2か月ぶりのプラスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-1.1	-	2か月ぶりマイナス
紳士服・洋品	-1.1	-0.1	2か月ぶりマイナス
婦人服・洋品	-2.1	-0.3	2か月ぶりマイナス
子供服・洋品	-3.5	-0.1	2か月ぶりマイナス
その他衣料品	-4.2	-0.1	2か月ぶりマイナス
衣料品	-2.0	-0.5	2か月ぶりマイナス
身のまわり品	5.2	0.7	2か月連続プラス
化粧品	1.8	0.1	5か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	-0.5	0.0	2か月ぶりマイナス*
その他雑貨	-10.2	-0.5	8か月連続マイナス*
雑貨	-3.1	-0.5	3か月連続マイナス
家具	-6.8	-0.1	3か月連続マイナス
家電	47.8	0.2	2か月ぶりプラス
その他家庭用品	-11.2	-0.4	8か月連続マイナス
家庭用品	-4.9	-0.3	2か月連続マイナス
生鮮食品	-0.2	0.0	5か月ぶりマイナス*
菓子	-0.1	0.0	11か月ぶりマイナス*
惣菜	0.4	0.0	17か月連続プラス*
その他食料品	-2.6	-0.3	3か月ぶりマイナス*
食料品	-0.9	-0.3	5か月ぶりマイナス
食堂喫茶	0.6	0.0	2か月連続プラス
サービス	-3.8	-0.1	7か月ぶりマイナス
その他	-5.3	-0.1	8か月連続マイナス
商品券	-14.9	-0.7	20か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した。

全国百貨店 売上高速報 2012年01月～2012年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	6,145,317,967	100.0	0.3 (-0.1)
10都市	4,034,269,168	65.6	0.8 (0.9)
札幌	151,972,959	2.5	-0.5
仙台	88,156,725	1.4	7.7
東京	1,520,317,899	24.7	2.1 (1.7)
横浜	357,533,713	5.8	1.3 (1.2)
名古屋	363,566,818	5.9	0.7
京都	241,682,691	3.9	-0.3
大阪	805,558,023	13.1	-0.8 (0.5)
神戸	168,748,099	2.7	1.4 (-2.4)
広島	142,783,365	2.3	-2.7
福岡	193,948,876	3.2	-1.8 (1.4)
10都市以外の地区	2,111,048,799	34.4	-0.6 (-2.0)
北海道	34,661,806	0.6	-2.6
東北	107,135,895	1.7	2.1 (-1.6)
関東	1,008,133,518	16.4	0.1 (-2.0)
中部	161,898,415	2.6	-4.3
近畿	207,179,004	3.4	-1.0
中国	148,660,131	2.4	-1.5
四国	113,873,727	1.9	-1.3
九州	329,506,303	5.4	-0.8 (-1.9)

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	6,145,317,967	100.0	0.3 (-0.1)
紳士服・洋品	431,854,331	7.0	1.5 (1.6)
婦人服・洋品	1,390,629,383	22.6	0.9 (0.5)
子供服・洋品	155,786,725	2.5	-1.1 (-2.2)
その他衣料品	154,005,523	2.5	-2.3 (-2.6)
衣 料 品	2,132,275,962	34.7	0.6 (0.3)
身のまわり品	758,014,017	12.3	1.0 (0.2)
化粧品	330,278,931	5.4	2.5 (2.2)
美術・宝飾・貴金属	278,032,059	4.5	3.4 (3.1)
その他雑貨	242,456,480	3.9	-3.5 (-3.6)
雑 貨	850,767,470	13.8	1.0 (0.8)
家 具	77,161,331	1.3	-2.7 (-2.9)
家 電	19,239,825	0.3	-1.8 (-1.9)
その他家庭用品	203,576,989	3.3	-1.8 (-2.5)
家 庭 用 品	299,978,145	4.9	-2.0 (-2.5)
生 鮮 食 品	366,960,882	6.0	-2.3 (-2.9)
菓 子	461,726,210	7.5	1.1 (0.8)
惣 菜	372,680,468	6.1	1.5 (1.1)
その他食料品	537,283,167	8.7	-1.7 (-2.2)
食 料 品	1,738,650,727	28.3	-0.4 (-0.9)
食 堂 喫 茶	177,197,855	2.9	1.9 (2.2)
サ ー ビ ス	67,103,305	1.1	3.0 (2.2)
そ の 他	121,330,486	2.0	-2.0 (-2.9)
商 品 券	210,266,117	3.4	-14.4 (-14.8)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

東京地区百貨店 売上高速報 2012年01月～2012年12月

※店舗数調整後 ()が調整前

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	1,520,317,899	100.0	2.1 (1.7)
紳士服・洋品	125,057,957	8.2	4.7 (5.3)
婦人服・洋品	307,327,531	20.2	2.5 (2.0)
子供服・洋品	31,086,046	2.0	3.2
その他衣料品	30,111,753	2.0	-2.2
衣 料 品	493,583,287	32.5	2.8 (2.6)
身のまわり品	203,345,683	13.4	4.8 (2.6)
化粧品	80,687,045	5.3	5.0 (5.0)
美術・宝飾・貴金属	79,678,461	5.2	5.0 (5.1)
その他雑貨	75,297,509	5.0	-5.5 (-5.5)
雑 貨	235,663,015	15.5	1.4 (1.4)
家 具	23,405,820	1.5	-2.4
家 電	10,721,032	0.7	9.3
その他家庭用品	53,314,295	3.5	-3.7 (-4.5)
家 庭 用 品	87,441,147	5.8	-1.9 (-2.4)
生 鮮 食 品	65,277,137	4.3	2.2 (2.6)
菓 子	111,174,044	7.3	5.1 (5.2)
惣 菜	86,623,666	5.7	5.8 (6.0)
その他食料品	132,428,917	8.7	-2.4 (-2.8)
食 料 品	395,503,764	26.0	2.1 (2.1)
食 堂 喫 茶	38,313,806	2.5	3.4 (2.6)
サ ー ビ ス	28,431,097	1.9	5.0 (5.2)
そ の 他	38,036,100	2.5	-9.3 (-11.1)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率 (%)
※

商 品 券	47,363,666 千円	-39.2 (-39.3)
従 業 員 数	227,815 人	-2.6
店 舗 面 積	10,976,421 m ²	-0.5

営 業 日 数	30.3 日	前年	30.1 日
---------	--------	----	--------

お問い合わせは、日本百貨店協会 森・佐藤・西田まで
TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>